



フォーラム

暮らしによりそう手仕事・ものづくり・まちづくり

丁寧に手をかけたものを介して、人やまちとのつながりを大切に、暮らしによりそうまちなかのプロフェッショナル。その原点、近世・大阪のまちの生業と、まちを支えた町衆の営みを振り返るとともに、現代の上町台地境界に息づく職人氣質・町人氣質に触れ、これからのまちと暮らしの持続的な発展を支える、まちなかのプロフェッショナルと都市居住文化の豊かな関係性、世代を越えてつながる上町台地の未来について、ともに語り合うフォーラムです。

- 開催日時： 2011年6月12日(日) 14:00~17:30頃(終了後、軽く交流会) ※受付は13:30から
- 会場： NEXT21 ホール(2階) + 会議室(1階) ※受付は2階ホールへ
大阪市天王寺区清水谷町6-16(地下鉄「谷町六丁目駅」7号出口徒歩5分ほど)

■ プログラム(予定):

序. オープニング「U-CoRo13 展に織り込んだ想い」(14:00~14:25頃)

○「上町台地 まちなかのプロフェッショナル」展示の狙いについて

主催者挨拶(大阪ガス エネルギー・文化研究所)

○まちなかの職人さん分布図紹介

話し手: 菅井牧子氏(京都大学大学院工学研究科高田研究室)

「上町台地 手仕事・ものづくり・なりわいマップ」に関連して、職人・職種分布図に見る上町台地のなりわいの現況について研究成果をもとに紹介。

1. 講演「引札にみる大阪の賑わい~町人文化と町人氣質」(14:30~15:20頃)

講師: 北川 央氏(大阪城天守閣研究主幹)

近世・大阪のまちなかに栄えた生業を、当時の広告「引札」を通して概観。生業とともに、道や橋の普請から祭礼をはじめ生活文化の継承まで、まちの維持・発展を支えた町衆の営みを紹介。

2. トークセッション「職人氣質・町人氣質~まちと暮らしを持続させる“知恵”を探る」(15:30~17:20頃)

語り手: 神田晃治氏(カンダオプティカル)

吉村健一氏(旭進ガス器製作所)

岸本知子氏(丸善ボタン)

コメンテーター: 北川 央氏(大阪城天守閣研究主幹)

中村智彦氏(神戸国際大学経済学部教授)

聞き手: 高田光雄氏(京都大学大学院工学研究科教授)

U-CoRo13 展の取材先から3人のプロフェッショナルが、それぞれの生業とまちとのかかわりを紹介。まちと暮らしをつなぎ、持続的な発展を支える、まちなかなのプロフェッショナルと都市居住文化の関係を紐解きます。

*. 交流会「プロフェッショナルの技を味わう」(18:00~19:30頃)

まちなかのプロフェッショナルの手による大阪・上町台地の味とともに、情報交換・交流のひとときを。

- 主催: 大阪ガスエネルギー・文化研究所(CEL)
- 共催: 上町台地・職人研/丸善ボタン(株)
- 企画: U-CoRo プロジェクト・ワーキング
- 協力: NEXT21 入居者自治会、橋本護(B-train)、早川厚志(まちづくり工房)

◎ 参加申込: 参加者名・所属・連絡先を書いて、
FAX.06-6205-3512(CEL弘本)へお申込みくださるか、

<http://uemachi.cotocoto.jp/event/45867>

の申込フォームをご利用ください。※参加無料

◎ 問合せ先: CEL 弘本(電話 06-6205-3518)まで



7月に「上町台地・職人研」による連動企画、まちなかのプロフェッショナルをたずねるまち歩きイベントも開催予定!